

凡 例

1. この統計書は、船橋市の各分野にわたる基本的な統計資料を掲載したものである。
2. 原則として、本書は平成28年（年度）から令和2年（年度）までの統計資料を収録し掲載した。
但し、資料の内容によっては可能な限り遡って掲載するとともに、令和3年の数値も可能な限り掲載した。
3. 必要に応じて統計表左下に脚注を付記した。
また、統計表の右下に資料の出所または資料提供機関を掲載し、報告書等による場合は書名を付記した。
4. 統計表中、「何年」と記載したものは年間（1月から12月）の数値であることを示し、「何年度」とあるものは年度間（4月から翌年3月）の数値であることを示す。なお、平成31年4月から令和2年3月は「令和元年度」と表記している。
また、「何年（度）末」、あるいは特定の日付を記載したものは、記載した日における数値であることを示す。
5. 統計表左上部に数値の単位を掲載しているが、明らかなものについては省略した。
また、統計表は単位未満の数値を四捨五入したものを含むため、総数とその内訳は必ずしも一致しない。
6. 統計表中の符号の用法は、次の通りである。
「0」・・・単位未満
「―」・・・皆無または該当数字がないもの
「…」・・・不詳
「X」・・・該当数字はあるが発表をさし控えるもの
7. この統計表に収録した統計資料について質疑等がある場合は、船橋市総務部デジタル行政推進課統計係または資料提供機関にご照会ください。